

有志によるボランティア草刈清掃作業
7月12日(日)

旭志地区地域審議会委員、旭志地区市議会議員、旭志区長会、測友会、旭志出身の市役所職員などの有志に、四季の里の株主も加わった約80人が、「四季の里・旭志」のボランティア草刈清掃を行いました。

これは「四季の里・旭志」の利用促進を願う地域の関係者に呼びかけて実施したもので、施設内外の道路、駐車場、キャンプ場などの草刈清掃を行いました。



暑い中清掃作業をする有志たち

菊池市建築組合奉仕作業
7月19日(日)

菊池市建築組合(山本勝義組合長)の組合員約40人が、旧菊池市内の小学校、中学校、保育園に分かれ、ボランティアによる施設の補修作業を行いました。

菊池市立第二幼稚園では、園から要望のあった教室の棚やトイレの柱などが組合員の手によって手際よく仕上げられていました。坂井留美子園長は「園児たちが壊したり老朽化した教室の棚やトイレの柱など、こうやって補修していただくととても助かります」と話されました。



教室の棚を手際よく仕上げる組合員たち

築地井出管理委員会清掃ボランティア
7月28日(火)

築地井出管理委員会(山口 弘会長)のメンバー11人が、大琳寺交差点近くの水路で、清掃ボランティアを行いました。

市民からの「草が生えていて見苦しい。なんとかならないか」との要望に応えたもので、朝早くから集まったメンバーは、草刈り機などを使い、背丈まで伸びた草を刈り取っていきました。

山口会長は「電話をもらってなんとかしようと思った。連絡いただいた人には早速電話して、明日見に来てくださいといいます」と話していました。



清掃作業をするメンバーたち

菊池市建設業協会旭志支部が奉仕作業
7月28日(火)

菊池市建設業協会旭志支部の会員(8社、約30人)が曇り空の下、市道旭志中央線の支障木処理や草刈などの奉仕作業を実施しました。

同支部の地域貢献活動の一環で行われたもので、今回で30回目になります。

参加した会員たちは汗だくになりながらもショベルローダーやチェーンソー、草刈機を巧みに使い、2tダンプ30台もの木竹などを処理しました。

作業、お疲れ様でした。



道路で作業をする会員たち

第17回ヤングリーグ選手権大会出場
6月6日(土)、7日(日)

ヤングリーグ選手権大会・九州予選会が佐賀県嬉野市で開催され、熊本ヤングベースボールクラブが見事優勝し、全国大会への出場を決めました。

同チームには、菊池北中学校3年の野口宗太郎くん、谷生勇樹くん、菊池南中学校3年の荒尾龍平くん、同じく2年の橋本浩樹くん、稲継大河くんの5人が所属しており、大会では日ごろの練習の成果を発揮しました。



硬式野球を頑張る菊池の子どもたち

有明海旗争奪少年剣道大会
7月12日(日)

福岡県柳川市で開催された有明海旗争奪少年剣道大会で、菊池白龍館Aチームが敢闘賞(ベスト8)を受賞しました。

同大会は、福岡・佐賀・長崎・熊本の4県などから多くの小学生剣士を集め、毎年7月に開催されています。28回目となる今年も約140チームの参加がありました。

同チームは、先鋒:森 亮介(旭志小)、次鋒:坂本尚史、中堅:川内理乃、副将:米川史恵、大将:米田彩乃(以上、隈府小)の5人でした。



菊池白龍館の子どもたち

全国子ども会連合会表彰
7月29日(水)

全国子ども会連合会(山中睦夫会長)より、菊池市子ども会育成協議会の富出分子ども会が永年にわたって子ども会活動を続けたことに対して表彰状が贈られました。

富出分子ども会は昭和22年に発足し、現在まで62年間、美化作業や地域の老人会とのグランドゴルフ大会、田植えや祭りなど地域で積極的に活動しています。表彰を受けた子どもたちからは、「ずっと続いてきた子ども会なので、これからも色々な活動を続けていきたい」と話していました。



受賞の報告に訪れた子どもたち

青少年育成キャンプを実施しました
8月4日(火)~8月6日(木)

菊池市内の小学生55人が参加し、菊池少年自然の家で青少年育成キャンプを実施しました。

同キャンプは、夏休みに野外活動や集団生活などの体験を通して、個性豊かで心身ともにたくましい青少年の健全な育成を図ることを目的として、菊池市教育委員会が実施しているものです。

キャンプでは、野外炊飯、鳳儀山聖護寺での座禅体験など、普段の生活では体験することのできない活動に、互いに協力しながら真剣に取り組む子どもたちの姿を見ることができました。



鳳儀山聖護寺での座禅体験をする子どもたち